

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	八戸港八太郎地区岸壁(-13m)外災害復旧検討業務
業 務 概 要	本業務は、令和7年12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災し、本復旧が必要となる八戸港の施設において被災メカニズムと復旧断面の検討及びその実施設計を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 東北地方整備局副局長 藤井 政人 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1
契 約 年 月 日	令和8年3月19日
契 約 業 者 名	株式会社エコー 東北事務所
契 約 業 者 の 住 所	宮城県仙台市宮城野区名掛丁206-19
契 約 金 額	11,330,000 円(税込)
予 定 価 格	11,330,000 円(税込)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 ( 自 )	令和7年12月19日
履 行 期 間 ( 至 )	令和8年3月27日
備 考	

### 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

令和7年度

## 随意契約理由書

1. 件名 八戸港八太郎地区岸壁(-13m)外災害復旧検討業務
2. 契約の相手方 株式会社エコー
3. 随意契約理由

本業務は、令和7年12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災し、本復旧が必要となる八戸港の施設において被災メカニズムと復旧断面の検討及びその実施設計を行うものである。

本業務は、復旧作業に必要不可欠なものであり緊急に実施する必要があることから、「港湾関係での災害発生時における応急対策業務に関する包括的協定書」に基づき出動可否を確認したところ、一般社団法人港湾空港技術コンサルタント協会の会員である株式会社エコーが対応可能であった。

よって、会計法第29条の3第4項に基づき、株式会社エコーと随意契約を行うものである。